

文学座 3月アトリエの会『挿話（エピソード）～A Tropical Fantasy～』に3月19日(日)14時の回アフタートークに
「ペリリュウー楽園のゲルニカ」(白泉社)の作者
武田一義さんが登壇決定！



武田一義さん



的早孝起 (演出)

文学座では3月14日(火)～26日(日)の期間、文学座アトリエ(〒160-0016 東京都新宿区信濃町10番地)にて、3月アトリエの会『挿話(エピソード)～A Tropical Fantasy～』(以下、『挿話(エピソード)』)を上演致します。本公演期間中に行われるイベントの1つとして、太平洋戦争末期のペリリュウー島で生き抜いた日本兵の記録を描いた漫画「ペリリュウー楽園のゲルニカ」の作者である武田一義さんをお迎えし、アフタートークを実施致します。

本作は、架空の南の島やペロ島を舞台に繰り広げられる日本軍人と島の住民そして島の樹木から現れる亡霊たちの物語です。

『挿話(エピソード)』の作者の加藤道夫は太平洋戦争に通訳として出征しマラリアや栄養失調で生死をさまよった経験をし、まさに「ペリリュウー楽園のゲルニカ」で描かれている体験をした人物です。太平洋戦争時の南の島が舞台となる両作は共通点も多く、『挿話(エピソード)』を演出する的早孝起は、かねてより「ペリリュウー楽園のゲルニカ」の愛読者でした。今回は演出家としての希望で武田一義さんとの対談が実現しました。

司会・進行には読売新聞記者の野口恵里花さんをお呼びし、今もなお世界の至る所で繰り返されている「戦争」について考えるきっかけとなるようなアフタートークを目指します。

【武田一義さん×的早孝起 アフタートーク概要】

文学座 3月アトリエの会『挿話(エピソード)～A Tropical Fantasy～』

2023年3月19日(日)14時開演の回終演後(トークは30分程度)

登壇者：武田一義(漫画家)×的早孝起(演出)×野口恵里花(読売新聞記者)

一般前売開始：2023年2月14日(火)

文学座オンラインチケット先行：10:00～ 電話予約：11:00～



ペリリュウー1巻



ペリリュウー外伝1巻

【公演概要】

文学座 3月アトリエの会『挿話(エピソード)～A Tropical Fantasy～』

作：加藤道夫 演出：的早孝起

2023年3月14日(火)～26日(日)

信濃町・文学座アトリエ

公演HP <http://www.bungakuza.com/episode/index.html>

【出演】

中村彰男、清水明彦、沢田冬樹、横山祥二、山森大輔、相川春樹、小石川桃子

【スタッフ】

美術／乗峯雅寛、照明／賀澤礼子、音楽／芳垣安洋、高良久美子、音響／丸田裕也、

衣裳／宮本宣子、舞台監督／加瀬幸恵、制作／梶原 優、最首志麻子、谷口邦明

【タイムスケジュール】

3月14日(火)19:00

3月15日(水)14:00

3月16日(木)14:00／19:00

3月17日(金)休演日

3月18日(土)14:00

3月19日(日)14:00★終演後アフタートーク

3月20日(月)19:00

3月21日(火祝)14:00★終演後アフタートーク

3月22日(水)14:00／19:00

3月23日(木)14:00★終演後アフタートーク

3月24日(金)14:00／19:00

3月25日(土)14:00

3月26日(日)14:00

★3/19(日) 武田一義(漫画家)×的早孝起(演出)×野口恵里花(読売新聞記者)

★3/21(火・祝) 中村彰男×沢田冬樹×横山祥二×的早孝起

★3/23(木) 清水明彦×山森大輔×相川春樹×小石川桃子



【チケット料金】(全席指定・消費税込)

前売 4,600円 当日 4,800円 ユースチケット(25歳以下)2,700円

※ユースチケットはご観劇当日、年齢を証明するものが必要となります。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※車イスでご来場のお客様は、必ず文学座までご連絡下さい。

【チケット購入方法】

文学座オンラインチケット：<https://p-ticket.jp/bungakuza>

電話予約：チケット専用ダイヤル 0120-481034 (11:00～17:30/日祝除)

【お問合せ】文学座企画事業部 梶原、最首、谷口

TEL:03-3351-7265 MAIL:kajiwara@bungakuza.com